



相原中学校だより

自己有用感・自己効力感の育成（共に認め合い、貢献、感謝）

拓け 夢を
築け 人生の礎を

今年度の成果と課題

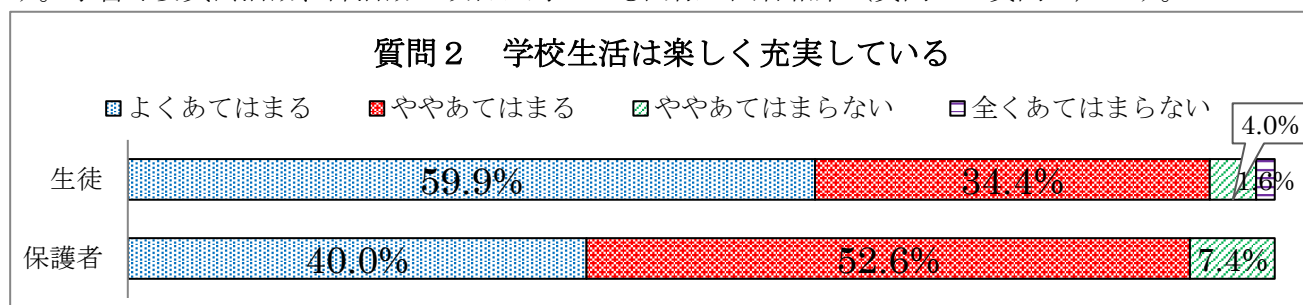
校長 伊藤 隆一

令和3年度の学校評価（自己評価）がまとまりましたので、その概要をご報告します。この報告は『学校生活に関するアンケート』（以下、アンケートと表記）の生徒・保護者回答を中心に、行事の反省、日常の生活の様子などを総合し、まとめたものです。

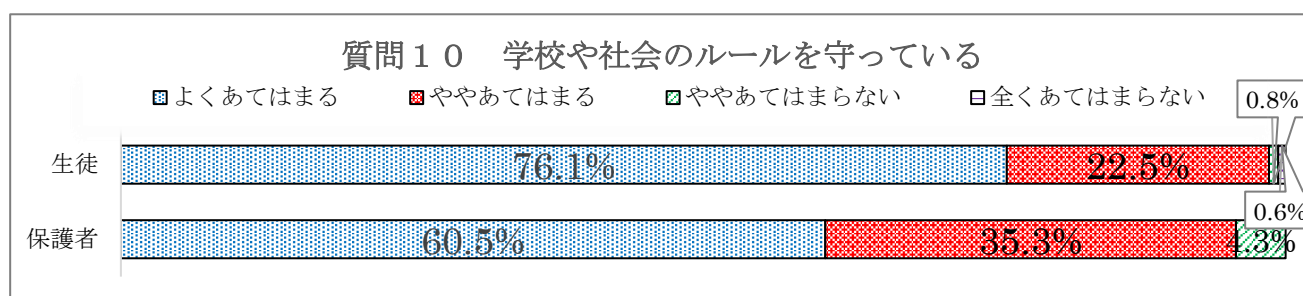
全国学力・学習状況調査の分析結果につきましては、すでに該当学年である3年保護者に配付し、学校ホームページに掲載しておりますので、あわせてご覧いただきますようお願いいたします。

《今年度の成果として感じたこと》

多くの生徒が学校生活は楽しいと感じ、生徒会活動や部活動にも意欲的な参加姿勢を示しています。アンケートでは、『学校生活は楽しく充実している』の項目には肯定的な回答（「よくあてはまる」と「ややあてはまる」の合計値）は94.3%（生徒）、92.6%（保護者）と高い評価を示しております。学習や委員会活動、部活動の項目に対しても同様の回答結果（質問3・質問4）です。



『学校や社会のルールを守っている』の項目に対しても、98.6%（生徒）、95.7%（保護者）が肯定的な回答を示しています。集団生活を送る上での規範意識がしっかりと身につけている生徒が多いことは日常の生活態度からも伺えます。



また、アンケートの生徒回答をこの2年間の結果と比較すると、ほとんどの項目で肯定的な回答をする生徒の割合が増加しています。（アンケート集計その1）それに対して保護者は肯定的な回答の割合はあまり大きな変化はないものの、「よくあてはまる」の割合は減少している項目が多く見られました。コロナ禍のため、生徒の学校生活をあまり公開できていないことによる影響と考えています。

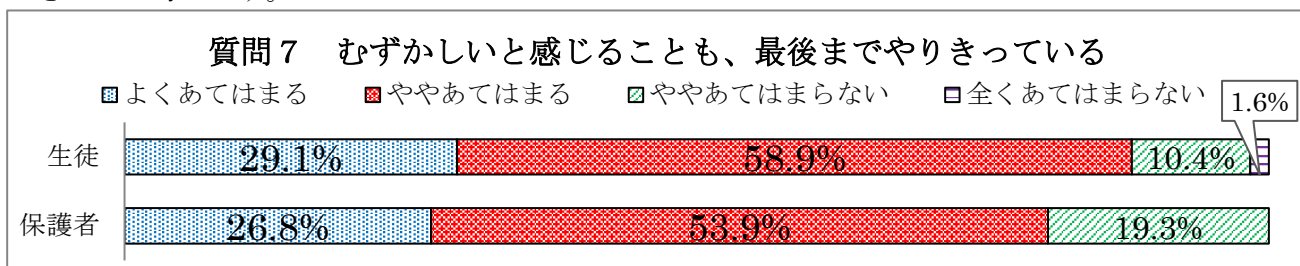
○今年度から、「互いのよさを認め合い、自己有用感・自己効力感を高める生徒の育成」を本校教育活動の重点として定め、子どもたちの「生きる力」の育成に向けて継続的な取り組みを進めてきました。生徒に対しては「共に認め合い」、「貢献」、「感謝」のスローガンを掲げ、異学年交流や地域との交流を目指しました。地域との交流は実現できませんでしたが、異学年交流においては、学校祭への取組など従来からのものに加えて、生徒会活動を中心に新たな試みがたくさん行われました。

- 夏休み明けの8月は臨時休校となってしまう、生徒の心のケア、いじめ防止を喫緊の課題として、教職員が共通認識を持ちました。定期的な生徒生活アンケートの実施を教育相談につなげ、毎週の生徒指導・生徒支援会議を要として、未然防止、早期発見・対応に取り組みました。
- 校内研究において、教職員相互に授業を公開し、生徒の力を伸ばすことを目的に授業改善に取り組みました。本年度は新学習指導要領の全面実施の年であり、「主体的・対話的で深い学び」をねらった授業の試行や授業過程に「見通しと振り返り」を設定することで基礎・基本の定着をめざしました。コロナ禍での制限がある中で、授業形態や授業展開の工夫に取り組みました。

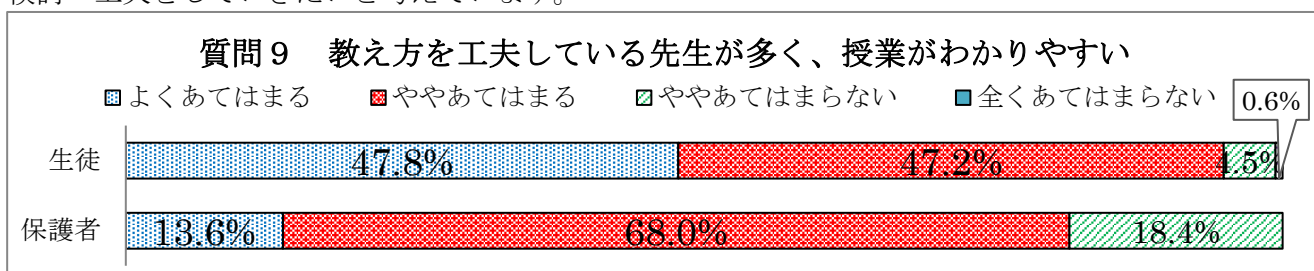
《課題および次年度に向けて》

本年度は昨年度の経験を踏まえ、感染症対策を施した上で、教育活動を工夫しながら取り組んでいくこととしました。しかし、入学式は保護者1名のみの参加、始業式や終業式等はTV放送、4月・5月の授業参観は分散開催、修学旅行は中止、学校祭体育部門は半日開催（保護者参観は3年1名のみ）、文化部門は中止、入学説明会は書面開催などと、結果的にはコロナ禍の大きな影響を受けてしまいました。

アンケートでは、「むずかしいと感じることも、最後までやりきっている」の項目には88.0%（生徒）、80.7%（保護者）と比較的高い評価ですが、「よくあてはまる」の評価だけ見ると、30%以下にとどまっています。困難なことへ挑んだ体験、また時には失敗した体験も生徒たちを大きく成長させます。これからも生徒に寄り添いながら、困難にも屈せず物事を成し遂げていく資質・能力を培っていきたいと考えます。



学習調査等を分析すると、相対的には本校生徒の学習成果は比較的良好なもの、中には授業内容についていけなくなっている生徒もいます。学校は今後も研究授業等をとおして教員の授業力の強化に向けて取り組むと共に、個々の生徒の教育的ニーズを把握することで、学習支援のあり方についても検討・工夫をしていきたいと考えています。



アンケートには記述によるご意見も頂きました。保護者のご意見の主なものを掲載いたします。

【学習について】

- オンライン学習の常設してほしい。
⇒感染拡大を懸念して登校を控える生徒の最低限の学習保障として、今後も社会情勢を踏まえて柔軟に対応していきます。
- テストの順位をだしてほしい。
⇒一つの学校内という小さい母体の中で順位比較しても意味がないと考えます。現在の成績は相対評価ではなく絶対評価であるという観点から今後もテスト順位や平均点は公開いたしません。ただし、各教科のなかで、担当教諭から「目標到達点や目標到達技能」について、授業の中で話をしていきます。

【生徒会活動について】

○行事をもっと見たかった。

⇒コロナ禍で制限があることは仕方ないのですが、行事が見られることを楽しみにしている保護者も多くいます。今後の状況次第ですが、可能な限り前向きに保護者の参観ができるようにしていきたいと考えています。

【豊かな心の育成について】

○周りや相手の気持ちを考えて行動できる生徒を育成してほしい。

⇒これからも日々の道徳や各教科の授業の学校生活をとおして、周りや相手の気持ちを考えて行動できる生徒を育成していきます。

【生活面やルールについて】

○コロナ禍で制服を着る機会が減っている。安い買い物ではないので、着る機会を少しでも増やして欲しい。

○コロナ禍後もジャージ登校可を続けてください。

⇒学校生活における快適さ、多様な生徒への対応の観点から、コロナ禍後も標準服かジャージを各自で自由に選択できるようにします。

○生徒指導は怒るためのものなのか、生徒の話を聞き指導していくものなのか。こういった対応をしているのか気になります。

⇒生徒指導は、生徒が自らの判断で適切な行動が取れるようになることを目的としています。従って、生徒側から事実や気持ちをしっかりと聞き取った上で、必要な対応をしています。場合によっては厳しい対応をすることもあります。決して怒ることが目的ではありません。

○帽子や防寒具など、華美でないものならある程度選択肢が広がるといいと思いました。炎天下に熱中症を心配しながら送り出すことも多かったので、健康を守るような工夫がもう少し取れるとありがたかったです。

⇒防寒具について：セーター、ベスト、カーディガン、コートの色は指定はしていますが、5色の選択肢があるので、一般的に流通している物から選ぶのはそれほど難しくないと思います。

その他、ウインドブレーカーや手袋マフラー等の小物類については特に指定はありません。

夏場の帽子についても特に指定はないので、自分に合ったものを身につけてください。

令和3年度 学校生活に関するアンケート集計結果 その1

(令和3年11月実施 回収集計数 生徒名494名、保護者332名)

＜生徒アンケート経年変化＞

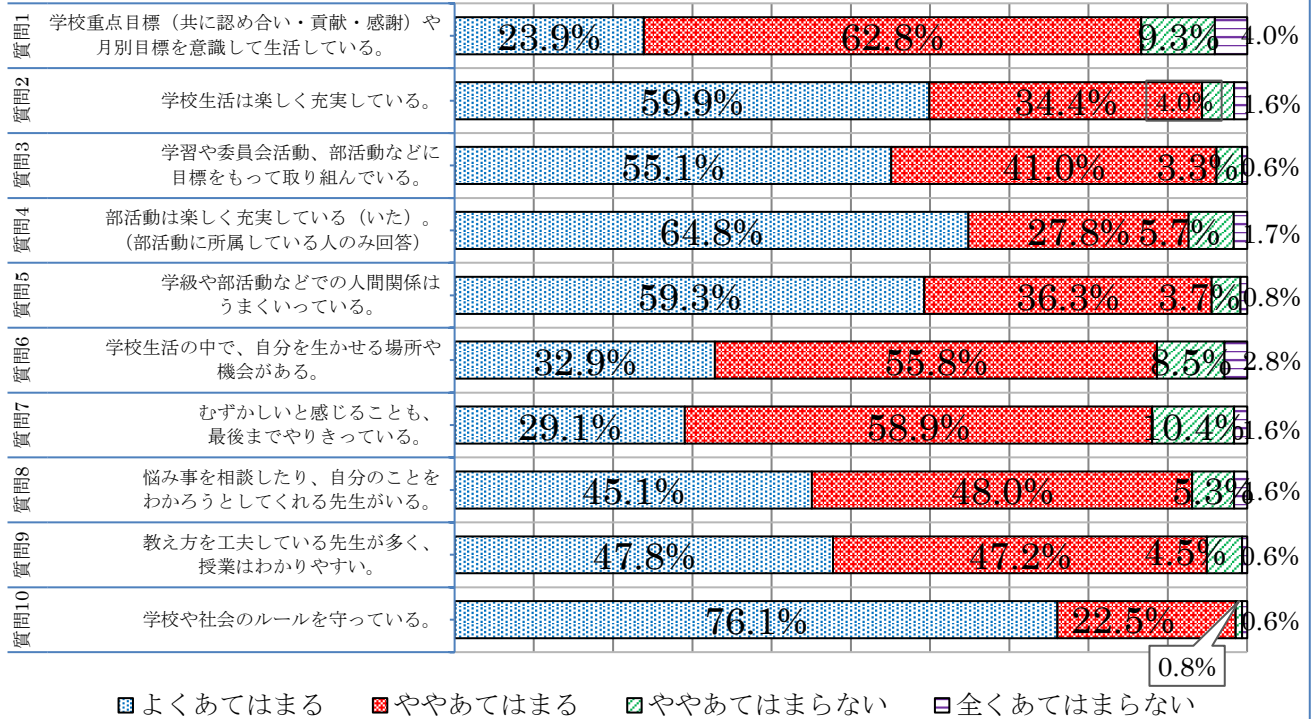
上段：R3年度 中段：R2年度 下段：R元年度

項目	内 容	4	3	2	1
1	学校重点目標（共に認め合い・貢献・感謝）や月別目標を意識して生活している。	23.9%	62.8%	9.3%	4.0%
		11.6%	51.6%	30.4%	6.4%
		6.3%	55.3%	32.4%	6.0%
2	学校生活は楽しく充実している。	59.9%	34.4%	4.0%	1.6%
		57.1%	34.6%	7.0%	1.4%
		56.5%	35.2%	7.1%	1.2%
3	学習や委員会活動、部活動などに目標をもって取り組んでいる。	55.1%	41.0%	3.3%	0.6%
		47.8%	44.7%	6.2%	1.4%
		44.0%	48.2%	6.9%	0.8%
4	部活動に楽しく積極的に参加している（いた）。（部活動に所属している人のみ回答）	64.8%	27.8%	5.7%	1.7%
		63.1%	26.7%	7.5%	2.7%
		63.1%	29.7%	4.7%	2.5%
5	学級や部活動などでの人間関係はうまくいっている。	59.3%	36.3%	3.7%	0.8%
		54.7%	39.0%	5.0%	1.3%
		54.7%	39.0%	5.0%	1.3%
6	学校生活の中で、自分を生かせる場所や機会がある。	32.9%	55.8%	8.5%	2.8%
		26.3%	55.9%	13.7%	4.1%
		24.2%	56.7%	15.7%	3.3%
7	むずかしいと感じることも、最後までやりきっている。	29.1%	58.9%	10.4%	1.6%
		22.6%	56.3%	18.4%	2.7%
		21.9%	59.4%	16.5%	2.1%
8	悩み事を相談したり、自分のことをわかろうとしてくれる先生がいる。	45.1%	48.0%	5.3%	1.6%
		34.6%	51.8%	12.2%	1.4%
		28.7%	53.2%	15.9%	2.2%
9	教え方を工夫している先生が多く、授業はわかりやすい。	47.8%	47.2%	4.5%	0.6%
		30.4%	56.5%	11.8%	1.4%
		25.2%	60.4%	13.5%	0.8%
10	学校や社会のルールを守っている。	76.1%	22.5%	0.8%	0.6%
		72.0%	24.8%	1.9%	1.4%
		69.9%	27.2%	1.9%	1.1%

令和3年度 学校生活に関するアンケート集計結果 その2

生徒用アンケート結果

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



保護者用アンケート結果

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

